

# 一般質問

# 一般質問

11人の議員から18件の一般質問

## 一般質問とは？

議員が、町の一般事務に対してその執行の状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行者に直接質問することです。

質問の範囲は、町の行財政全般のほか、地域の問題や住民生活に関わる事項など多岐にわたっています。



## 28陳情第4・5・6号

### 受動喫煙防止に関する陳情を厚生文教委員会で審査



受動喫煙防止は、今後、地域や性別に関わらず、全ての人が認識しなければならない。推進しなければならない。

健康被害に受動喫煙がどれくらい影響しているか。命と暮らしに関わるため、十分考えなければならない。条例は必要なものとする。

受動喫煙は健康のことなどを考えるとよくないと思う。しかし、町で条例化した場合、混乱するケースも出てくるのでは。

厚生労働省の検討会で、受動喫煙と病気との因果関係がはっきりした。受動喫煙防止を完全にしていく方向に進むものとする。条例制定は、町がつくるのではなく、国や都が世界に誇れるものにしていくことがベストと考える。



町の公共施設ですらすでに分煙されていることもあり、一律的に条例の早期制定はどうか。

タバコは合法的な嗜好品である。吸う人と吸わない人とがうまく共存できる形が好ましい。

### 委員会での審査の結果

**陳情第4号** 受動喫煙防止条例…早期制定すべきとの陳情 **不採択**

**陳情第5・6号** 受動喫煙防止条例…一律的な制定は不要との陳情 **採択**

本会議では、委員長報告の後、「早期制定すべき」「一律的な制定は不要」それぞれ討論がありました。その後、裁決の結果、委員長報告どおり陳情第4号は不採択、陳情第5・6号は採択となりました。

※受動喫煙とは？…本人は喫煙しなくても身の回りのたばこの煙を吸わされてしまうこと

**質問** 平成17年4月、箱根ヶ崎駅前には交番が設置され、今日の安心・安全に大きく貢献している。改めてその行政手腕に対して高く評価している。

あれから10年以上が経過し、平成24・25年度の駅西広場整備と青梅街道までの道路整備により、松原地区等の住民や企業関係者の利便性が高められてきた。

そこで、今後松原地区への駐在所(交番)の配置を検討する必要があると考えるが、町長の所見を伺う。

**町長** 町には7カ所の駐在所と、1カ所の交番が配置されている。駅前交番が設置されるから犯罪発生件数が4割以上減少するなど設置効果が認められる。さらに駐在所の増設を依頼したが「人口比で、他市町村と比較し適正配置であり、増設できない。」との話があり、松原地区への増設は難しいと考える。

今後、犯罪抑止のため、関係団体や町内会などと連携すると共に、メール配信、青パト、監視カメラ設置などの施策を進め、治安維持と安全なまちづくりを目指す。



住宅地に囲まれている松原西公園



村山 正利 議員(自民新政会)

松原地区に駐在所(交番)の配置を望む

町長 設置は難しい

こんな質問もありました  
**学校教育の課題と対応**  
**は**  
**教育長** 最重要課題は学力向上である。そのための各施策に取り組む。

## 委員会活動報告

### 総務産業建設委員会

### 9月7日 台風9号の被害状況、安全対策、復旧作業を現地視察

総務産業建設委員会では、8月22日の台風9号による被害状況を調査するため、町道2号線の瑞穂中学校周辺について現地視察を行いました。

台風9号は時間雨量110mmを記録し、町の随所に土砂崩れ、床上床下浸水の被害をもたらしました。特に、町道2号線では、電柱の倒壊や瑞穂農芸高校の校門から校舎までの道の崩落、瑞穂中学校では2号線下の法面(のりめん)の亀裂や自転車置き場周辺の土砂崩れが発生しました。

現地調査により、中学校の敷地内には危険個所に安全柵が設置されるなどの安全対策がなされていること、復旧に向けて崩落現場の測量、大型重機による土砂の撤去作業が行われていることを確認しました。

その後、委員会において、生徒の安全対策、浸水被害、復旧への取り組みについて協議しました。



農芸高校正門の崩落現場